

大田文化の森  
 ウィーク

 参加費  
 無料

# 粹は生き様

## ～勝海舟に見る敗者への眼差し～

平成 29 年

# 12 月 3 日(日) 14:00～15:30

大田文化の森 5階 多目的室

対 象：どなたでも（未就学児同伴可） 定 員：抽選で 150 名

江戸時代は徳川 300 年の政治体制のなかで、前期には大阪の元禄文化、後期には江戸の化政文化に代表されるように庶民文化が盛んだった時代です。勝麟太郎（海舟）の父が養子に入った勝家は小普請組という無役で貧しい旗本の家です。海舟は貧しい少年時代を過ごします。後に、徳川幕府の海軍奉行、陸軍総裁に就いた海舟の偉大な功績のひとつに「江戸城無血開城」があります。江戸に迫りくる官軍大総督府下参謀・西郷隆盛との交渉により江戸を戦火にさらすことなく政権交代を実現しました。

この時の交渉の場は田町でしたが、池上本門寺の松涛園（小堀遠州の作庭）にも 1868 年（慶応 4 年）4 月、西郷隆盛と勝海舟が江戸城明け渡しの会見をした場所として隆盛の弟西郷従道が揮毫した西郷・勝両雄会見碑が残されています。

勝海舟の「死んではならない。死なせてはならない。」というヒューマンイズム、そして常に勝者に厳しく敗者に優しい眼差しはこの心情により生み出されたと言えるでしょう。そのことは晩年、足尾銅山鉱毒事件の指導者田中正造を支援することに繋がっていきます。江戸時代の社会のなかで庶民たちが育んだ文化と勝海舟のヒューマンイズムに流れる敗者への優しい眼差しこそ江戸が育てた「粹」なのだと思うのです。

墓を残した洗足池は、海舟が最も愛した清涼の地でありました。江戸郊外の大田の地の話を交えながら、海舟について語ります。



講師：渡辺 憲司



東京人 2017 年 5 月号

立教大学名誉教授、立教新座中学校・高等学校長を経て自由学園最高学部（大学部）長在任。NHK ブラタモリと東京ディープで吉原の案内人を務めるなど、江戸文化の研究者として研究を続けている。20代の10年あまり蒲田本町に居を構えていた。著書：『時に海を見よ これからの日本を生きる君に贈る』（双葉社2011年）、『勝海舟』（東京人2017年5月号）、『江戸遊里の記憶』（ゆまに書房2017年）など。

お申込み方法は裏面をご覧ください。

## 文化の森ウィークへのお誘い

大田文化の森運営協議会は、大田区に在住、在勤、在学する方々が文化活動している団体です。12月には幅広く参加をしていただける講演やワークショップなどのイベントを「大田文化の森ウィーク」として実施いたします。

文化活動は人が誰しも行い得る知的活動、知的表現です。ぜひ、皆さんも参加していただいて、言葉や創作など内なる文化知力を刺激してください。

お申し込みは、①ホームページまたは②往復はがきで

### ① 大田文化の森運営協議会ホームページ

<http://www.bunmori-unkyo.jp/>

「イベントカレンダー」から12/3「粋は生き様～勝海舟にみる敗者への眼差し～」をクリックして、「イベント申込みフォーム」に必要事項を入力後送信。

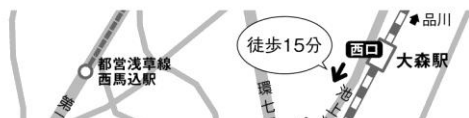
※「@bunmori-unkyo.jp」からのメールが確実に受信できるようメール受信の各種設定を応募前に必ずご確認ください。※締切り後、運営協議会から返信メールが届かない場合は、お手数ですが下記「お問い合わせ」までご連絡ください。

### ② 往復はがき

往信おもて	返信うら	返信おもて	往信うら
<p>青色の切手 143-0024</p> <p>往信</p> <p>大田文化の森運営協議会 「粋は生き様」宛</p> <p>大田区中央二一〇一</p>	<p>※何も書かないでください</p>	<p>緑色の切手 □□□□□□</p> <p>返信</p> <p>※申込者の郵便番号・住所・氏名を記入してください</p>	<p>申し込み記入事項</p> <p>企画名：「粋は生き様」</p> <p>氏名： (年齢)</p> <p>住所：</p> <p>電話番号</p> <p>※同伴者1名までご記入できます</p>

締切り

11月17日(金) 必着



◎乗車バスの行先  
JR大森駅[西口]  
東急バス 上池上循環(外回り)  
池上駅行き  
蒲田駅行き

アクセスのページをご覧ください。



大森駅行き  
荏原町駅入口行き  
JR蒲田駅[西口]  
東急バス 大井町駅行き  
荏原町駅入口行き  
どちらから来ても  
「大田文化の森」下車徒歩1分

【お問合せ】 平日 9:00～17:00

(祝日・大田文化の森休館日を除く)

大田文化の森運営協議会

Tel 03-3772-0770 / Fax 03-3772-0704

<http://www.bunmori-unkyo.jp/>